

**医療関連産業の活性化による  
健康長寿の実現と国際展開の具体化  
に関する要望**

～日本の新たな成長戦略へ関西の提案～

平成25年6月

関西国際戦略総合特別区域地域協議会

関西には、再生医療をはじめ、わが国随一の医薬品製造や医療機器開発など医療分野での高い集積があります。本年5月には、わが国の医療分野の成長を支援するため、オールジャパン体制の「創薬支援戦略室」が、医薬基盤研究所に置かれるなどの取り組みが関西で進められています。

また、関西イノベーション国際戦略総合特区では、医薬品医療機器総合機構(PMDA)の一部業務を関西で実施する「PMDA-WEST」の速やかな実現を強く求めてきましたが、このたび、政府関係機関の多大なるご尽力により、整備が決定されました。

関西では、現在、国際水準の大学や研究機関、SPRING-8、SACLA及びスーパーコンピュータ「京」をはじめとする最先端科学技術を基盤にiPS細胞を活用した再生医療・創薬・先端医療機器、バッテリー(蓄電池)など新材料開発等の成長分野において、特区全体のイノベーションを加速させるプラットフォームづくりを進めています。

とくに、今後、わが国の医療関連産業を一層活性化するためにも、関西に新たに設置された「創薬支援戦略室」や「PMDA-WEST」を核として、全国の主要研究機関等と連携し、優れた研究・技術シーズをビジネスにつなげる取り組みを加速させることが必要です。

ついては、こうした関西の先行的取り組みを国家戦略として十分に活用いただくことが、わが国経済の再生・成長に大きく貢献するものと確信しておりますので、下記の項目を要望いたします。

## 記

### 1 PMDA-WESTの先端医療分野を中心とした機能拡充

(再生医療の製品化のための基準確立、将来的には審査・承認機能の拡充など)

### 2 関西の三大学(京都大学・大阪大学・神戸大学)が行う、先端医療分野の安全性評価(レギュラトリーサイエンス)に関する専門人材育成や研究基盤整備への支援

### 3 国際展開を見据えた先端医療分野への民間参入促進のための規制改革等

#### (1) iPS細胞を活用した再生医療・創薬の実用化

①臨床研究・開発等にかかる病床規制の緩和

②医療機関・対象疾病を限定した保険外併用療養制度の柔軟な適用

#### (2) 先端がん治療機器の国際展開、国際医療交流等のパッケージ輸出の促進

①MEJ(メディカル・エクセレンス・ジャパン)の関西での機能拡充

②外国人医師の臨床修練制度の緩和

#### (3) ビジネス環境の整備

①外資系企業誘致を視野に入れた、アジア諸国の経済特区に対し競争力のある大胆な法人税減税等の税制措置の拡充

②中小・ベンチャー企業の特区事業への参加を促進するための、企業版エンジェル税制や特区ファンドの創設

③先端医療機器等における第三者認証制度の充実による国際展開の促進

### 4 関西が有する国際水準の大学・研究機関や、SPRING-8・SACLA及びスーパーコンピュータ「京」等の最先端科学技術基盤を活用した、医療関連の人材育成や技術開発の推進

### 5 現在、政府で検討が進められている「日本版NIH(仮称)」の関西への設置

以上

平成25年6月

関西国際戦略総合特別区域地域協議会

会長 関西経済連合会会長 森 詳 介

副会長 兵庫県知事 井 戸 敏 三